

池谷分館11年ぶり総合優勝

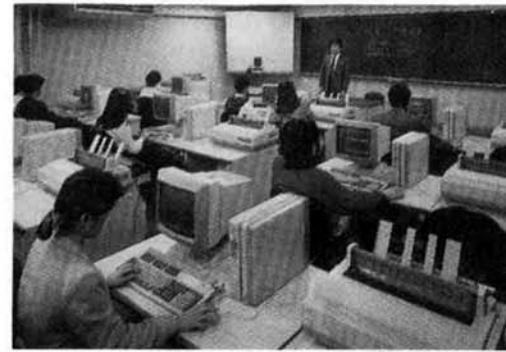
8/25 総合レクリエーション大会

人口の動き (3.7.31現在) ■人口 2,922人(+1) 男 1,474・女 1,448 ■世帯数 795(±0)
■7月中のうごき □出生1 □死亡1 □転入2 □転出1

お知らせ

信濃川テクノ・アカデミー

学生募集 九月二日から 願書受付開始



信濃川テクノ・アカデミーでは、来年度入学希望者の願書受付を九月二日から開始します。

同校は、労働省所管、雇用促進事業団委託の情報処理技術者養成施設で、当村をはじめ圏域内市町村及び企業・団体が構成する「新潟情報処理開発財団」が、第三セクター方式で運営されています。地域の発展を担う優秀な情報処理技術者を養成校として大きな期待が寄せられています。

なお、同校では来年度三月卒業予定者の求人受付を六月一日から行っています。

◆入学願書受付

九月二日(月)より受付開始
募集定員(全日制二年)
・情報ビジネス科 五十名
・情報システム科 五十名

◆求人受付

六月一日より受付中
平成四年三月卒業予定者
・情報ビジネス科 四十八名
・情報システム科 三十七名

※問い合わせ及び資料請求先

コンピュータ・カレッジ
信濃川テクノ・アカデミー
小千谷市上ノ山四一四一二
入学ガイド・ホットライン
☎〇二〇 一四〇五〇七〇
(フリーダイヤル無料)
求人連絡(担当 清水)
☎八二一八二二二

国保・一日人間ドックのご案内

国民健康保険加入者を対象に一日人間ドックを行っています。本年度はすでに三回実施し、四十名が受診されています。九月二十七日(金)に最後の実施を予定しています。基本検診を受けていない方等で希望する方は十四日まで住民課保健衛生係まで申し込みください。

血管いきいき教室のご案内

コレステロールが高いと気になる方、楽しく食事と運動を勉強し

てみませんか。
期日 9/25 10/4 11/22
1/23 2/28

の半日コース
会場 長岡保健所
内容 血液検査、調理実習、運動指導
対象 基本検診で高脂血症と言われた人、医師に受診を勧められた人
参加費用 血液検査代、実費等、およそ二千元
申し込み 長岡保健所保健指導第一係
☎三三三四九三〇
締切り 九月十八日(水)まで

＝引き揚げ者の皆さんへ＝

税関では、終戦後の混乱期に戦地から引き揚げてきた方々が、当時国内に持ちこむことができなくて、税関などに預けた通貨や証券などをお返ししています。これは昭和28年から実施されているもので、お心当たりの方は、お気軽にお問い合わせください。お返しする通貨等は次のものです。

◎終戦後、外地から引き揚げてこられた方々が、上陸地の税関・海運局に預けた通貨・証券など。

◎外地の集結地において、総領事館などに預けた証券などのうち、その後、日本に返還されたもの。

これらの手続きは本人だけでなく、家族の方々も問い合わせすることができます。また、実際に預けたかどうか不明の場合でも調査できることもあります。

なお、上陸港が新潟以外の方でもお気軽にご相談ください。

【お問い合わせ先】

新潟税関支署統括監視官部門
〒950 新潟市電が島1-5-4
新潟港湾合同庁内 ☎025-244-9314
電話によるお問い合わせは
(月～金) 8:30～17:00 (土曜日) 8:30～12:30
(除く第2・4週土曜日)



平成四年用 家計簿



平成四年用(明るい生活の家計簿)の申し込みを受け付けます。生活改善グループなどが使用し、好評を得ているものです。

▽申込期限 九月末日
▽申込先 役場総務課(電話可)
▽価格 一冊 三〇〇円(申込数により変わる場合があります)



ジャンケンゲーム：6人勝抜き見事優勝の長島きみ子さん（虫電）

ク レ 村

500人参加の大運動会 池谷分館が圧勝

八月二十五日、第23回村総合レクリエーション大会が開かれました。今年も晴天に恵まれ、会場の山古志中学校グラウンドに約五〇〇人の村民が集まり大盛況に。各



一〇〇m女子：ラップ賞の小川綾子さん（小松倉）



二〇〇m男子：ラップ賞の坂牧正人さん（種学原）



男子リレー：終始トップでバトンタッチ、余裕のゴール東竹沢

チームが10種目で競い合い、熱戦に次ぐ熱戦の末、池谷分館が圧勝



カニ玉おくり

し、優勝旗を手にしました。総合順位は次のとおりです。
①池谷分館三五七点②虫電分館二九七点③竹沢分館二八七点④種学原分館二七八点⑤東竹沢分館二七一点



ソフトバレー：竹沢・虫電をしりぞけ一位池谷チーム、総合優勝の原動力に



綱引き……決勝戦は虫電対竹沢1対1となりジャンで虫電チームが1位

新成人誕生 21世紀の主役たち



お盆恒例の成人式が十四日に村民会館で行われました。対象者は四十四人で、当日の出席は四十人でした。真夏の成人式もすっかり定着し、県外で働いている人や学んでいる人も帰省に合わせて参加。男性は半そでのシャツにネクタイ、女性はワンピースと軽い装いで、すっかり「男らしく」「女らしく」なった新成人。みな久しぶりの再会を喜び、話がはずんでいました。

式典の中で村長は「歴史と伝統あるこの村に育ったことに自信と



誇りを持ち、ふるさとを愛し、大きくはばたいてください」と激励来賓の方々からお祝いや激励の言葉が送られ、新成人を代表して関英和さんが「励ましのご教訓を胸にきざみこみ社会人として誠実に一歩一歩あゆんでいきます」と決意を述べていました。

式典後バスで弥彦神社へ。おもいおもいの願いを込めて参拝を済ませ、寺泊での昼食会で祝杯。帰りの車中ではカラオケも飛び出し若い雰囲気でした。



- ◆種学原
小川一博 樺澤益弘 樺澤吉章
坂牧正人 小幡清美 金内靖子
樺澤政子 樺澤美由紀 佐藤泉
佐藤由香子
- ◆虫電
石原里志 石原大輔 石原貴光
長島悟 松田雅義 五十嵐かおり 五十嵐ゆき子 酒井君江
田中智子 松田恵子
- ◆竹沢
小池修 小池伸以智 小池剛
星野健介 高野久美子 高野沙織 高野純子 星野久美 星野多美子
- ◆東竹沢
上田静夫 小川貴則 関英和
上田孝子 小川勝代 関和枝
- ◆南平
青木智 畔上秀人 田中勝 藤井勇 青木利恵子 畔上英子
畔上芳江 五十嵐千栄子 斎藤かおる

たびだち
航
44人の新成人



出兵のため急ぎよ結婚。三日後に戦争に…。今では考えられない事ですが。坂牧源一郎・ツジさん (種芋原)

金婚

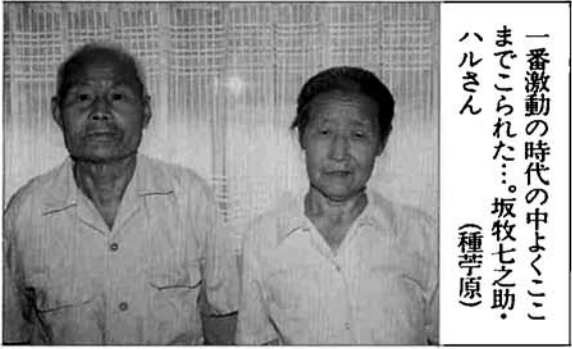
おめでとうござります



健康で生きてこれたなによりです…。榊澤忠吉・ハナさん (種芋原)



妻が二度に渡り手術を受けた…よくここまでこれたと思います。金内徳松・タツさん (種芋原)



一番激動の時代の中よくここまでこれた…。坂牧七之助・ハルさん (種芋原)



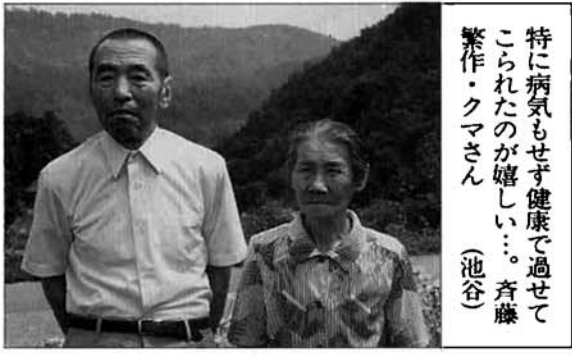
今年、村内で金婚を迎えられるご夫婦は十組(昨年四組)。みなさんはいずれもお元気に過されています。敬老会の席でお祝いの記念品が贈られることになっています。子供が小さいとき病気で入院(父親)大変な時期もありました…。五十嵐藤吉・ヒデさん (虫亀)



長い人生色々な事がありました…。坂井峯松・ミサノさん (種芋原)



50年長いようで…短く感じられます。子供が病気で苦勞も…。畔上定吉・トヨノさん (榊木)



特に病氣もせず健康で過せてこれたのが嬉しい…。齊藤繁作・クマさん (池谷)



昔の苦勞が思われるが、子供が元気に成長したことが嬉しい。高野政司・ヨミさん (桂谷)



互いになさけを受けあったり暖かみがあった。苦しい時代が一番楽しかった。星野一夫・ヨトさん (竹沢)

いつまでもお元気で 生きがいのある老後を

9月15日 敬老会

九月十五日は国民の祝日「敬老の日」です。そしてこの日から一週間は「老人福祉週間」となっています。多年にわたり社会に貢献してこられたお年寄りを敬い、長寿を祝うとともに、お年寄りの福祉に関心と理解を深めることを目的としています。

今年も十五日に村民会館で敬老会を行います。ことしの敬老会に参加いただく七十五歳以上のお年寄りのみなさんは、三百二十二人です。

当日は式典、祝宴等が行われ、米寿・喜寿に該当する人に記念品などが贈られます。そのほか、アトラクションなどもあり、参加されたみなさんから一日ゆつくり楽しんでいただく内容で計画されています。

今年度米寿(八十八歳)を迎えられる方
 ・長島兵二 (虫亀)
 ・星野熊蔵 (菖蒲)
 ・関 マチ (梶金)
 ・藤井フジ (梶金)
 今年度喜寿(七十七歳)を迎えられる方

種芋原

坂牧ハル、小川甚作、坂牧マス、影山ソカ、坂牧ナカ、坂牧セキ、草間幸吉、坂牧よし、小川與一、小川徳一、高橋生二、長谷川シヨ

虫亀

平澤軍治、五十嵐キヨ、田中マツ、田中キシ、石原音松、長島治、長島モト

竹沢

青木藤吉、川上ツト、高野ツネ、星野セツ、青木ハツ、小川三郎、小川久太郎、小池リヨ、小池松衛

東竹沢

増田與三郎、増田弥藤治、小川リノ、小川キヨシ

三ヶ

五十嵐ヨシ、川上リツ、五十嵐セキ、齊藤松治、齊藤誠作、藤井ツヤ、畔上定吉



山古志村長寿番付 (上位30人、敬称略)

順位	氏名	生年月日	年齢	集落	世帯主	順位	氏名	生年月日	年齢	集落	世帯主
1	五十嵐イシ	M27.3.14	97	池谷	利雄	16	佐藤タカ	M34.10.18	89	種芋原	誠一
2	坂牧トメ	28.12.21	95	種芋原	亨	17	齊藤利徳	34.10.29	89	虫亀	本人
3	川上キシ	29.2.22	95	竹沢	孫治	18	長島イノ	35.6.10	89	虫亀	平一郎
4	金内ツセ	30.9.13	93	種芋原	伝太郎	19	五十嵐富作	35.7.19	89	虫亀	本人
5	酒井ヒロ	31.1.7	93	虫亀	彦四郎	20	長島シノ	35.7.30	89	虫亀	本人
6	坂牧ソノ	31.3.15	93	種芋原	駒夫	21	渡辺栄吉	35.8.1	89	竹沢	本人
7	長島ヨト	32.9.20	91	虫亀	辰太郎	22	佐藤タケ	35.8.20	89	虫亀	清
8	坂牧ヨキ	32.11.16	91	種芋原	勇雄	23	星野ミユ	35.11.15	88	竹沢	金二
9	坂牧ヨト	32.12.31	91	種芋原	晟治	24	長島トン	36.1.29	88	虫亀	格
10	五十嵐梅次	33.3.10	91	虫亀	弘	25	長島チユ	36.2.20	88	虫亀	徳三郎
11	五十嵐ヨセ	33.9.30	90	虫亀	与作	26	関マチ	36.7.7	88	梶金	登志雄
12	川上キヨ	34.1.12	90	種芋原	清治	27	長島兵二	36.11.15	87	虫亀	本人
13	五十嵐ソヤ	34.1.15	90	梶金	加一	28	星野熊蔵	36.12.5	87	菖蒲	本人
14	金子ツツ	34.2.24	90	虫亀	昭治	29	藤井フジ	37.3.20	87	梶金	春雄
15	川上市蔵	34.5.2	90	梶金	正吾	30	風間友一	37.4.15	87	種芋原	本人

錦鯉の研修・指導で台湾に

田中重雄さん

村の人づくり助成事業（国外視察研修）の認定を受けて、この春台湾を訪れた田中重雄さん（虫亀）から研修の様子が寄せられました。過日（四月五日）錦鯉の技術指導を兼ねて台湾へ行って来ました。国外は初めて、まして一人で日本を離れる不安もありましたがなんとかなると出掛けました。

台北空港で王さん（錦鯉・漁具の販売業者）、洪さん（生産業者）の出迎えを受け、翌日から二人の案内で愛好家の池、生産業者の池を三日間に渡り見学させていただきました。愛好家の池には立派な鯉も、なかには数百万円と思われるものも、愛好家はほとんど上流階級の人だけのようですが非常に熱心で、水質の問題、錦鯉の質・血統・骨格など質問がたえません。日本の雑誌等で勉強しているのに相当の知識をもっているのに感心させられました。大半の方は日本を数回訪れており、全日本などで外国出品の中で台湾の人達が一番成績が良いのもうなづけました。業者の方は金魚、ウナギ等の養殖経験者が多く、なかには錦鯉養殖が十年近くという人も



ましたが、日本の生産者より技術的に少し劣るところがあります。産卵、病気、選別のしかたなどに質問が集中。今回の目的の一つに人工産卵の技術指導があった訳ですが私がお会いした業者に一人だけ経験者があり、今までの受精率は50〜60%と悪かったそうです。人工産卵の指導を「晩にわたり行って多くの質問を受けました。そのかいあって帰国してから受精率も90%以上でふ化も順調でたくさん放流出来ましたと喜びの電話がありました。

この研修で感じたことをまとめると。業者の方は非常に熱心で日本の雑誌などでよく勉強しており、生産技術は数年で追いつくと思われた。

◎気候も暖かく最低気温が20度をきることは一年に幾日もなく、鯉の二期作も可能。

これらのことから山古志の生産者も国内の戦いだけでなく、世界が相手であるということ強く感じ、もう中羽クラスの生産では数年のうちに追いつき追い越されるのではないかと。当歳を一年で二回も作り、また越冬経費不用のなか山古志の何倍もの鯉を生産してしまおうのではかたやしません。今のところ優秀な鯉を作る日本の技術を追い越すことは容易ではないと思えますが油断は禁物。我々も危機感を持って、優秀な鯉の導入や施設の充実を図り、尚一層の勉強と努力が必要と思われた。



闘牛に魅せられ13年

池谷闘牛場で写真展 片桐恒平さん



▲展示作業の片桐さん(左)

全日本写真連会員の片桐恒平さん（長岡市）は山古志の写真を取り続けて今年で十六年目になります。十三年間にわたり撮影した闘牛写真を一月から五〇枚焼付け更にその中から選び出した自信作一五〇点を、お盆の帰省客等にぎわった、十五日の池谷闘牛場に展示して関係者から喜ばれていました。

写真仲間から山古志の住民になつたらと進められるなど、今では村内で片桐さんを知らない人がいないほど頻りに訪れていたようです。また、池谷地内に畑を借りて野菜作りもしており、近所の方が親切に教えてくれるので助かります。この企画展示は、お世話になった山古志のみさんへのお礼ですと話されていました。

苦しかった ナイトウォーク

参加者は昨年(八十八人)を上廻る百二人、大半の小・中学生、最年長者は50歳の方でした。午後九時号砲の花火を合図に一斉に出発。岩間木駐在所地点(二・三km)で、早くもトップと最後では二十分の差。蘭木隧道、荒谷トンネルを通り武道窪へ、ここまでは比較的平坦なコース。この先からが長い長い登り道、川口インターチェンジの夜景を横目に、大半のグループは午前〇時ころ通過。木沢集落を通り川口町運動公園のチェックポイントで小休止。再び木沢へ、



▲川口のチェックポイント

去る八月十日夜半から十一日早朝にかけて「ナイトウォーク・パト6」が行われ、二十五・五kmの道のりに「完歩」を目指して挑戦。参加者は昨年(八十八人)を上廻る百二人、大半の小・中学生、最年長者は50歳の方でした。午後九時号砲の花火を合図に一斉に出発。岩間木駐在所地点(二・三km)で、早くもトップと最後では二十分の差。蘭木隧道、荒谷トンネルを通り武道窪へ、ここまでは比較的平坦なコース。この先からが長い長い登り道、川口インターチェンジの夜景を横目に、大半のグループは午前〇時ころ通過。木沢集落を通り川口町運動公園のチェックポイントで小休止。再び木沢へ、



ここも長い登り、木沢隧道からは下り道を塩谷へと向います。トップグループは塩谷集落を午前一時に通過し一時二十五分に村民会館に驚異的なハイペースでゴールイン、所要時間は四時間二十五分。その後、雨に打たれながら次々とゴールし、最終組は七時間二十九分かかって四時二十九分に到着しました。

普及所から 農改コーナー

今年も夏らしい夏もなく、秋になつた年でした。そのため、病害虫が発生し、管理が大変な年でした。適期に刈取り、適正な乾燥調整で品質の良い米を出荷しましょう。

水稲の刈取りについて

毎年、早生品種の刈遅れ、中生品種は早刈りの傾向になっていきます。適期刈取りに心がけましょう。○外觀から見た刈取り適期 籾の90%が黄化し、穂の基部に緑色が一部残っているころです。茎葉の色で判断しないでください。

スター

わが家の 崇啓くん

平成元年11月16日生まれ 坂牧吉明・きよ子さん(長男) 種彦原



我家のいたずら坊主のタカヒロです。いつも元気にはしゃぎまわる1才と9か月です。もうすぐ9か月になる妹といっしょに遊んだり、おもちゃのとりあいをしたり、時には泣かされたり、泣かしたりとにぎやかそのもの。このまま、兄妹仲良く元気に育ってほしいな。



○成熟期間から見た刈取り時期

極早生	→	出穂後日数35
早生	→	40日
中生	→	出穂後日数約40日
晩生	→	出穂後日数約45日

刈取り計画を立てるうえで目安とする上表のとおりです。例えば、越路早生が七月二十八日に出穂したとすれば、九月三〜八日頃となります。ほ場によって早い遅いがありますので総合的判断で計画を立ててください。

乾燥調整について

○過乾燥に注意 過乾燥米は生産者にとつても「損」であり、消費者にも不評となります。水分は15・5%を目標に仕上げましょう。

過乾燥は 経済的損失：重量が減ったり 燃料・電気料がかかる。 米質劣化：米質硬化、胴割れ増加、食味低下。 ○調整上の注意 ちよつとしたことで品質の低下をまねきません。 調整は30度以下になってから行うとしますが、常温に接近したほうが理想です。 米選は、節目1・8mm以上を使用し、より商品質な米を生産しましょう。